

家庭集会 ●田中俊一朗会員

6月20日の18時より、姫路駅前のアルモニーアッシュにて、本年度最終の親睦行事である家庭集会が開催されました。普段は結婚式の披露宴にも使われている、格式のある宴会場で、2名の新会員と既存会員との交流の場として、これ以上はないと思われる素晴らしい会場でした。

私は5月より龍野ロータリークラブに入会させていただき、約2カ月が経過し、少しはロータリーについて理解してきたつもりでしたが、今回の家庭集会に参加して、ロータリー活動の奥深さを知ることになりました。

まず家庭集会が、会員の家族を呼ぶパーティーという意味ではなく、昔は会員の自宅で開催し、新入会員の同化、および会員間の親睦を図るものであると知りました。ちなみに、私は今回の家庭集会に、当初妻を呼ばないといけないのではないかと考えておりました。

また、家庭集会の歓談の中で、日本で初めてロータリークラブを創設するのに関わった人物が米山梅吉氏であり、彼は三井銀行出身であったことから、ロータリーと私が勤務する三井住友銀行の関係は、昔から深いものがあるとも教えていただきました。恥ずかしながら、私はそのような関係性を全く知りませんでした。

改めてロータリー活動は、参加する度に新しい発見や気付きがある素晴らしい活動であると認識いたしました。

最後になりますが、このような素晴らしい会を催していただいた池田親睦委員長はじめ会員の皆様に、改めて御礼申し上げます。



■挨拶 富田会長



■司会 池田親睦委員長



■乾杯 本條直前会長



■新会員挨拶 青田会員



■新会員挨拶 田中会員



■閉会挨拶 片岡会長エレクト



■手に手つないで



ご参加、ありがとうございました